

第1 持続可能な地域づくり

▶ 2 経済循環が図られる基幹産業の振興

中山間地域直接支払交付金 615万円

農業生産活動等や多面的機能の維持・発揮を通じて、地域資源である農用地の保全を図るとともに、農業の生産的不利を補正するため中山間地域等直接支払事業を活用し、農業経営継続に向けた前向きな取り組みを支援し、経営の安定と環境の整備を図ります。

農業振興補助金 2,100万円

農業振興を図るため、農業振興補助として野生獣侵入防止柵を整備し、農地での野生鳥獣被害軽減を図ります。

- ・侵入防止柵6,000m
- ・施設整備事業(乾草舎) 1棟

串内草地放牧預託事業補助金 60万円

家畜の粗飼料が不足する夏場の放牧地利用を促進するため、放牧頭数に対して予算の範囲内で補助します。

熊・鹿駆除捕獲奨励金 416万円

森林や農作物等の被害を抑制し、農業生産と自然環境を守るため、有害獣捕獲に対し奨励金の交付を行います。

豊かな森づくり推進事業 536万円

私有林等の伐採跡地への植林経費を助成し、造林未済地の発生抑制、高齢級化した人口林の若返りを図ります。

楓を中心とした樹液飲料による地域活性化事業負担金 500万円

占冠村ふるさと納税・地方創生基金繰入金を活用し、カエデ樹液を活用した飲料水を製造する設備整備に対し、整備費の一部を負担することで、樹液飲料の特産品化へ寄与します。

保育下刈工事 351万円

補助事業を活用し、下刈りによる村有林の保育整備を行います。(下刈り18.46ha)

保育間伐工事 1,132万円

補助事業を活用し、間伐による村有林の保育整備を行うとともに、原木の販売と薪原料材の確保を行います。(間伐18.29ha)

タンネナイ線整備事業 5,592万円

寄付を受けた133haを含むタンネナイ地区の村有林整備を進めるため、新たな路網整備(約500m)を行います。
・林業専用道(規格相当)

シュガーハウス整備工事 1,108万円

新たに建設した特用林産物等加工施設周辺の外構を整備し、体験プログラム等を行うことで交流人口の増加につなげます。



第1 持続可能な地域づくり

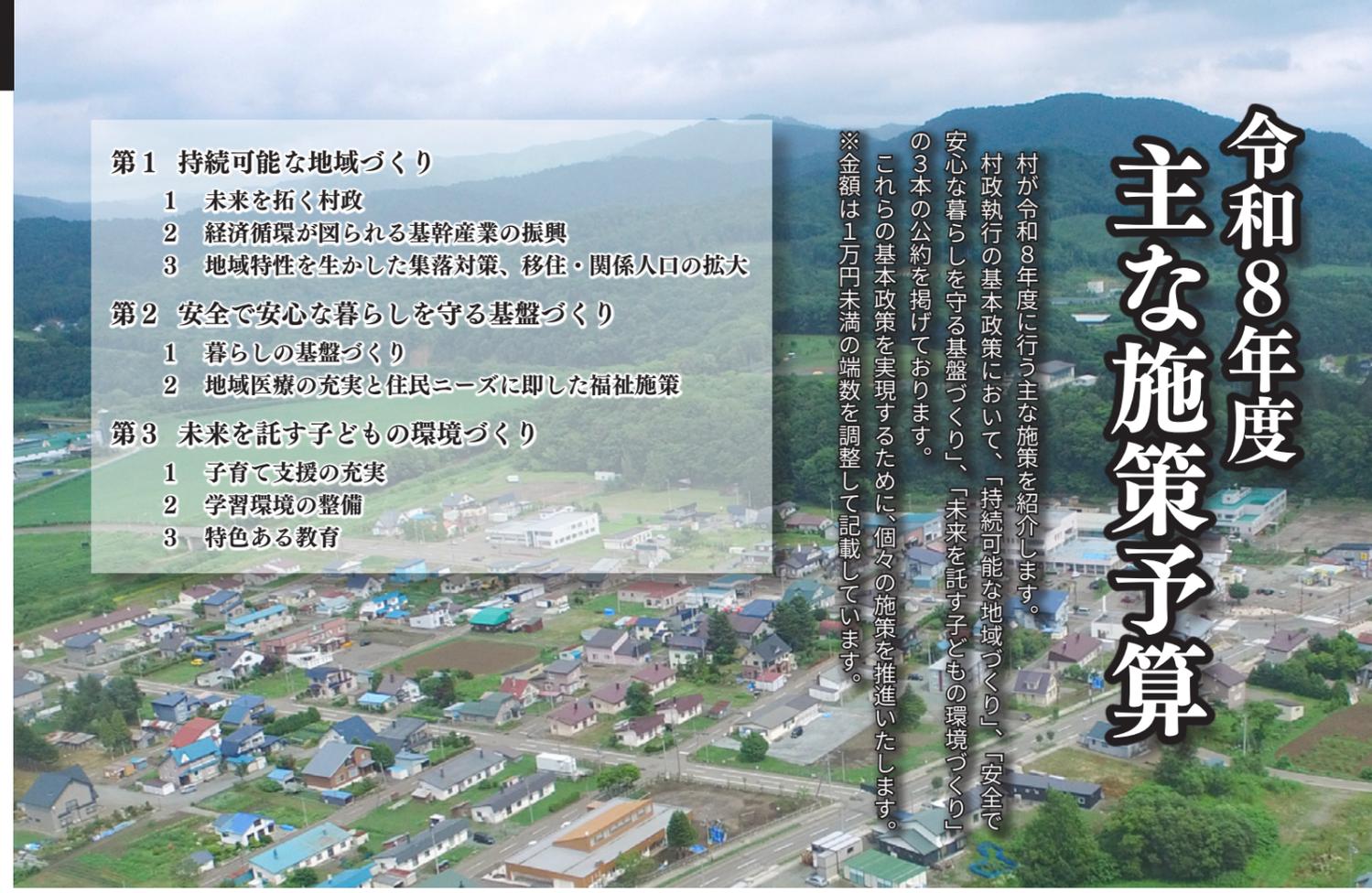
- 1 未来を拓く村政
- 2 経済循環が図られる基幹産業の振興
- 3 地域特性を生かした集落対策、移住・関係人口の拡大

第2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり

- 1 暮らしの基盤づくり
- 2 地域医療の充実と住民ニーズに即した福祉施策

第3 未来を託す子どもの環境づくり

- 1 子育て支援の充実
- 2 学習環境の整備
- 3 特色ある教育



令和8年度
主な施策予算

村が令和8年度に行う主な施策を紹介いたします。村政執行の基本政策において、「持続可能な地域づくり」、「安全で安心な暮らしを守る基盤づくり」、「未来を託す子どもの環境づくり」の3本の公約を掲げております。これらの基本政策を実現するために、個々の施策を推進いたします。※金額は1万円未満の端数を調整して記載しています。

第1 持続可能な地域づくり ▶ 1 未来を拓く村政

Jアラート受信機更新事業 1,326万円

国(消防庁)が進める「Jアラート第3世代」への移行に伴い、老朽化した現行機器を更新し、情報の伝達速度と安定性を向上させます。

防災・減災備品整備事業 240万円

災害被害状況や危険箇所の確認等で活用するドローン等の整備を行い、地域の防災力・減災力の推進を図ります。

福祉避難所環境整備事業 1,122万円

福祉避難所である保健福祉センター(ノンノ)の施設修繕により、高齢者および障がい者など配慮を必要とする住民が安全で安心できる環境の確保を図ります。

地域活性化企業人 448万円

地域活性化のため民間企業の社員等を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かしながら地域の魅力や価値向上を図ります。

地方公共団体システム標準化・共通化 1億1,013万円

標準化対象業務に係る自治体の情報システムについて、令和7年度中に移行できなかった標準対象業務について、令和8年度末までに、ガバメントクラウドを利用した標準化・共通化の本格化稼働を行うため、データ移行や環境設定等を行います。また、本格稼働後は、住民サービスの向上、業務の効率化を図ります。



宿泊税事業 838万円

宿泊税開始による観光振興財源の確保のため、徴収管理システムを導入し、道税分の徴収管理も含めた業務の効率化を図ります。

財務会計システム等導入 3,132万円

現システムがサービスを終了することから、他市町との共同調達によりデジタル活用推進事業債を活用し、令和9年度予算作成から新システムを導入します。

第1 持続可能な地域づくり

▶ 3 地域特性を生かした集落対策、移住・関係人口の拡大

ミナ・トマム運営補助 147万円

集落対策方針に基づき、住民が集い交流できる場を設け住民同士による買い物支援や高齢者・移住者への支援、地域の魅力発信などの地域振興活動に補助を行います。



トマム給油所指定管理 1,100万円

地域住民の生活環境の改善を図り、定住促進に資するとともに、災害時における燃料の自衛的備蓄を確保します。

ふるさと活性化推進事業 30万円

占冠村内学校の児童等への占冠村に対する理解を深め、郷土愛や誇りを醸成することを目的としたふるさと教育推進授業を実施します。

しむかっぶ・村づくり寄附金 3,776万円

ふるさと納税制度を活用し、地域活性化や課題解決のための財源確保に努めるとともに、地場製品のPRと観光客誘致を通じて関係人口の増加を図ります。

移住・定住・集落対策事業 86万円

定住を促進するためのマイホーム奨励事業、地域経済の振興と雇用機会の確保拡大を図るため小規模事業者支援事業や小規模事業承継支援事業を実施します。

第2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり

▶ 1 暮らしの基盤づくり

橋梁法定点検委託業務 1,547万円

道路法に基づき、3 巡目の橋梁法定点検を行い、今後の村管理橋梁の長寿命化修繕計画に資します。



占川橋橋梁補修工事 2,500万円

東5線橋橋梁補修事業 3,800万円

11号橋橋梁補修事業 4,100万円

占冠村橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路メンテナンス事業を活用して老朽化した橋梁補修工事を行い、安全な交通確保と社会基盤を維持します。

橋梁補修事業施工管理委託業務 730万円

令和8年度に行う橋梁補修工事に係る施工管理を委託することにより、工事を円滑かつ効率的に進めます。

地域交通運送事業 1,389万円

地域住民の移動手段である地域交通の安全・安心な運行を行うとともに、継続した運行体制を維持します。

旅客自動車運送事業(富良野線・トマム線) 6,323万円

住民の生活交通確保と高校通学支援として、その役割を果たすとともに、福祉の向上に努めます。

公共交通空白地有償運送サービス利用料助成 22万円

公共交通空白地有償運送サービスの利用料について、利用者の経済的負担軽減を図るため一部を助成します。

占冠村住民活動推進事業 45万円

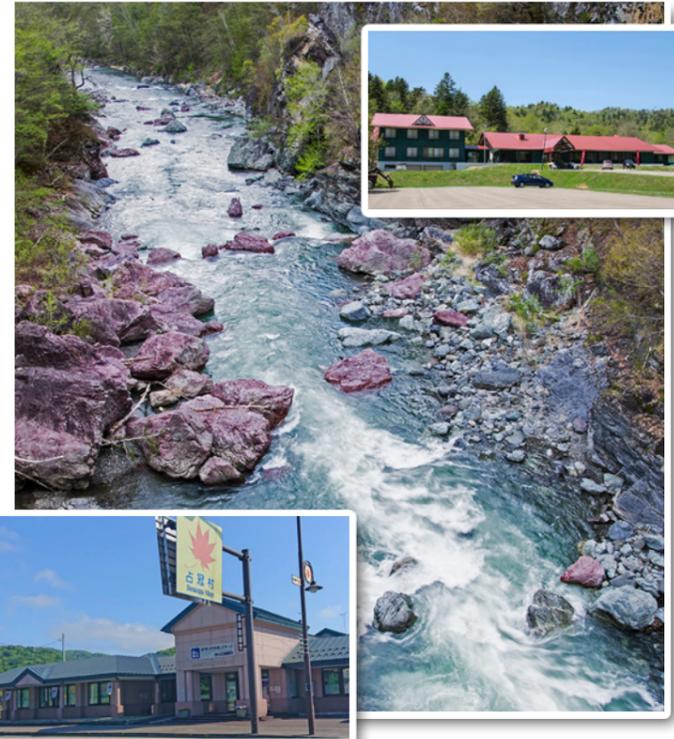
住民の自主的な活動を支援し、地域力を高めるとともに、集落の活性化や村民の福祉の増進を図ります。

第1 持続可能な地域づくり

▶ 2 経済循環が図られる基幹産業の振興

黒瀬の沢小規模治山事業 2,400万円

既存の小規模治山施設を更新し、近年の異常気象に耐える施設へと整備することで、周辺の民家や国道の保全を図ります。



モービルマッピングシステムコンサルティング業務 303万円

「持続可能な森づくりに関する基本合意書」に基づく森林資源量調査と合わせ、路網データのデジタル化を行い、林業のDX化を図ります。それらのデジタルデータを有効に活用するため森林組合と共に検討を進めます。

地域林業振興事業補助金 250万円

集約化施設地内での作業経費(公共対象外の根踏み、下枝落とし、除伐)および主伐作業に係る高性能林業機械レンタル経費の一部を補助し、森林資源の若返りと資質ある森林の育成を図り、もって持続可能な林業経営を推進します。

人工造林(新植)工事 300万円

補助事業を活用して植栽を行い、村有林の整備を図ります。(2.18ha)

地域企業振興事業補助金 185万円

村内の既存企業支援を行うことにより、地域企業の振興と雇用機会の確保拡大を図ります。

商工業等消費振興活性化事業 792万円

地元経済の活性化と経済循環、村民の生活支援に寄与するため、プレミアム商品券発行事業に対し補助金を交付します。

宿泊事業者総合支援事業 600万円

宿泊事業者が実施する採用活動や観光インフラの整備、外国人観光客受け入れ態勢整備のための事業に対し補助金を交付します。

道の駅自然体感しむかっぶ指定管理 1,450万円

道の駅の円滑な運営を図るため、指定管理者を指定し、地域の観光振興や地元特産品の普及宣伝および販売を推進します。

湯の沢温泉指定管理 1,200万円

村民の憩いの場である湯の沢温泉の円滑な運営と観光振興を図るため、指定管理者を指定し、管理運営を行います。

村有保養施設長寿命化事業 690万円

湯の沢温泉の老朽化した温泉循環設備と給油設備を更新し、施設の長寿命化を図ることにより、地域住民の生活文化・社会福祉の向上、観光振興および地域活性化を推進します。

赤岩青巖峡管理委託業務 182万円

村立自然公園赤岩青巖峡にトイレ等を設置するとともに管理人を配置し、同公園の適正利用と環境保全を推進します。

協働型地域おこし協力隊受入事業 653万円

占冠村の観光振興に取り組む地域おこし協力隊の受入事業者に対し業務を委託し、本村の観光情報の発信と地域活性化のための活動を推進します。

第3 未来を託す子どもの環境づくり ▶ 1 子育て支援の充実
2 学習環境の整備

公設学習塾占冠村ステップアップサポート事業 653万円

小学校5～6年生、中学校1～3年生を対象に公設学習塾「占冠村ステップアップサポートゼミ」を開設し、教育機会の地域間格差の解消、基礎学力の向上、学習習慣の定着、家庭学習の質の向上等を図ります。

学校給食費の負担軽減 287万円

中学校・義務教育学校後期課程を含む全ての村立学校における給食費の負担軽減(無償化)を図ります。

第2期GIGAスクール端末整備 694万円

GIGAスクール構想に基づき、学習者用端末を整備活用することで、個別最適な学びの推進を図ります。

こども計画策定支援業務 369万円

国のこども大綱および北海道のこども計画を勘案した「占冠村こども計画」を策定します。

特別支援教育に関する事業 1,487万円

特別な支援を必要とする児童・生徒が個々の教育的ニーズに応じた教育が受けられるよう、特別支援教育支援員を配置し、生活や学習上の困難を改善または克服するための適切な支援を行います。また、必要に応じ作業療法士等からの専門評価、指導を受け、個々に合った支援の充実を図ります。

村立学校エアコン設置 150万円

村立学校の職員室・校長室にエアコンを設置し、猛暑による熱中症から教職員の健康を守ります。適正な室温を維持することで、業務の向上を図ります。



第3 未来を託す子どもの環境づくり ▶ 3 特色ある教育



中学生短期交換留学事業(受入・派遣事業) 536万円

姉妹都市コロラド州アスペン市との中学生短期交換留学事業を行い、中学生に多様な経験と見聞、視野を広める機会を提供し、国際性豊かな人材の育成を図ります。

外国語指導助手招へい事業 466万円

姉妹都市コロラド州アスペン市から外国語指導助手を招へいし、各学校における英語教育指導の支援や公民館事業における英会話教室の開催において、語学力の向上を図ります。

平和教育視察研修事業補助金 96万円

平和の村宣言を具現化する平和体験学習を実施し、平和への理解を深める教育を推進します。



第2 安全で安心な暮らしを守る基盤づくり

▶ 2 地域医療の充実と住民ニーズに即した福祉施策

在宅福祉推進事業等 685万円

高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らせるよう、各種生活支援サービスの提供、家庭用緊急通報装置の設置等を行います。

小規模多機能型居宅介護施設指定管理 5,600万円

介護サービスの向上、運営の効率化を図るため、指定管理者による管理運営を行うとともに、各種点検等を行い、施設の適正管理に努めます。

社会福祉協議会運営補助金 2,950万円

社会福祉協議会の安定的かつ円滑な運営を図り、もって地域福祉の増進に寄与することを目的とし、社会福祉事業の実施に必要な経費に対して補助金を交付します。

村立診療所運営 8,740万円

占冠とトマムの2カ所の診療所を運営し、村民の健康維持を図るとともに、受診機会を提供します。

歯科診療所運営 2,420万円

占冠およびトマムの両歯科診療所の運営を継続し、受診機会の提供と村民の健康維持を図ります。

予防接種事業 193万円

乳幼児等の疾病予防および重症化予防のため、定期予防接種を実施し、健康維持を図ります。

福祉避難所環境整備事業 1,122万円(再掲)

福祉避難所である保健福祉センター(ノンノ)の施設修繕により、高齢者および障がい者など配慮を必要とする住民が安全で安心できる環境の確保を図ります。

障がい者基本計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定 309万円

障がい者の自立と地域生活を支える体制を計画的・包括的に整備することにより、障がい者の自己決定の尊重と地域共生社会の推進を図ります。



障がい者の自立支援 3,806万円

障がい者(児)の自立支援に向け各種サービス費や医療費等の給付、施設通所に係る助成を行うとともに、関係機関との連携により相談支援体制を構築します。

一般健康診査等 226万円

健康増進への意識向上を図り、健康づくりを推進するため、国民健康保険事業および後期高齢者医療事業と連携し、特定健診や保健指導、各種がん検診を実施します。

子育て支援医療費 348万円

高校生までの医療費無料化を実施し、子育て世帯の負担軽減を図ります。

予防接種費用助成事業 451万円

予防接種の接種機会を確保し、免疫水準を維持するとともに、感染症による住民の疾病予防や重症化予防を図るため、予防接種費用の一部を助成します。

小規模多機能型居宅介護施設環境整備工事 371万円

温熱設備の計画的なメンテナンスの他、施設内外の環境整備により快適で安心できる環境づくりを図ります。

村立診療所医療機器購入事業 1,749万円

保守部品供給が終了するトマム診療所のX線装置・分包機の更新、超音波画像診断装置の追加により、安定した診療体制の維持を図ります。